

(3) 鳥取県中部における地震での取り組み

各誌に掲載の著者名を正確に記述する (2)

I 被害概要 [12月28日 時点]

(1) 人的被害

死亡者・安否不明者 なし
重傷 4名
軽傷 19名

(2) 住家被害

全壊 14棟
半壊 206棟
一部損壊 14,312棟

(3) 庁舎・公共施設被害

・倉吉未来中心の天井破損
・倉吉市役所庁舎の窓ガラス等破損 など

(4) 文化財被害

・倉吉白壁土蔵群の壁等損傷
・三徳山三佛寺文殊堂の柱不安定化（基盤岩帯亀裂による） など

(5) 農林水産業関係被害

○晩生梨等落果

被害規模	被害内容(面積、金額)
8.88ha	地震の揺れによる梨(王秋、あたご等)、柿(西条(干し柿))の落下 被害額 63,496千円

○主な施設被害

施設区分	主な施設名	主な被害内容	被害額(判明分)
選果場	倉吉梨、東郷梨、大栄 西瓜等 10箇所	建物破損(壁・ガラス割れ、 基礎)、選果機破損	281,464千円
ライスセンター、カントリーエレベーター	秋喜、北条等 11箇所	建物・乾燥施設の破損	188,090千円
ため池、農道、水路等	423箇所	亀裂、水路の漏水等	489,881千円
大山乳業農業協同組合	粉乳工場	建物・工場基礎の破損	28,000千円

(6) 公共土木施設被害

河川 7箇所(県管理5箇所、市町村管理2箇所)
砂防 1箇所
海岸 1箇所
道路 93箇所(県管理49箇所、市町村管理44箇所)
橋梁 3箇所(市町村管理3箇所)
港湾 2箇所
下水道 18箇所(県管理1箇所、市町村管理17箇所)
公園 1箇所(市町村管理1箇所)
治山施設 1箇所
【合計】127箇所 【被害額】2,228,700千円

(7) 観光関係被害

県内旅館・ホテルの予約キャンセル：約4万4千件(12月1日時点)

II 避難状況

(1) 避難所の開設状況

開設避難所数 51箇所(ピーク時) ⇒ 0箇所
(12月21日をもって全て閉鎖)

(2) 住民避難の状況

避難者数 2,980人(ピーク時) ⇒ 0人
(12月16日をもって全て解消)



ご支援ありがとうございました。

III 受援支援状況

(1) 人的支援

○情報連絡員(リエゾン)の派遣

・国土交通省鳥取河川国道事務所、鳥取運輸支局、鳥取海上保安部(70人・日)

・自衛隊、関西広域連合、4県[鳥根県、岡山県、徳島県、熊本県]中国電力㈱

○緊急災害対策派遣隊(TECH-FORCE)の派遣

・被災地の上空調査、被災市町村の道路、橋りょう等の緊急点検(152人・日)

○ヘリコプターによる被害状況調査

・国土交通省、林野庁、自衛隊

○自衛隊による災害派遣

・給水支援、周辺整備

○警察関係(パトロール、交通整理等)

・6府県[鳥根県、岡山県、広島県、大阪府、兵庫県、福岡県]

○消防応援状況

・岡山県(津山圏域消防組合・真庭消防本部)

○航空隊(ヘリ)の応援状況

・4県[兵庫県、鳥根県、岡山県、徳島県]

○技術職員等の専門職の派遣

・被災建築物応急危険度判定士 国、4県[岡山県、広島県、愛媛県、高知県]、県内3市・民間

・被災宅地危険度判定士

8県[鳥根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、愛媛県、香川県、高知県]、県内3市6町、県内民間

・被害認定業務への人的支援

市町村向けの研修会を開催(内閣府から応援)

・保健師チームの派遣

5県[鳥根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県]、県内2市1町

(2) 物的支援

○屋根修繕等のブルーシート提供

・中国地方整備局、徳島県、熊本県、関西広域連合、中国地方知事会等ブルーシート固定用ロープ等の配布・敷設準備

・中国地方整備局、3県、県内市町村、中国知事会、協定業者
・自衛隊・県職員災害応援隊が支援

○被災市町へ食事、飲料水、毛布を調達

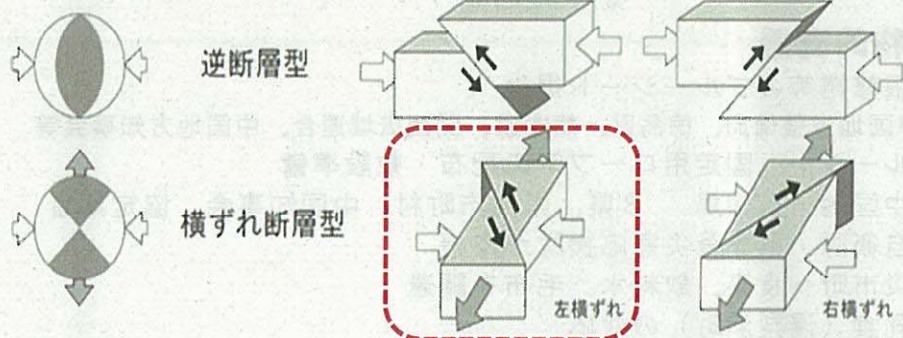
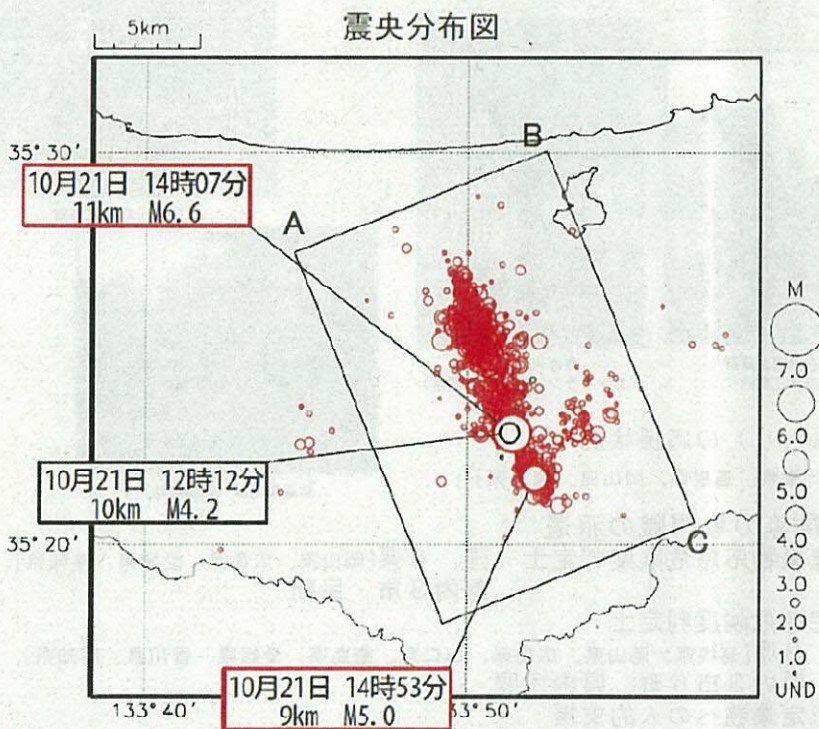
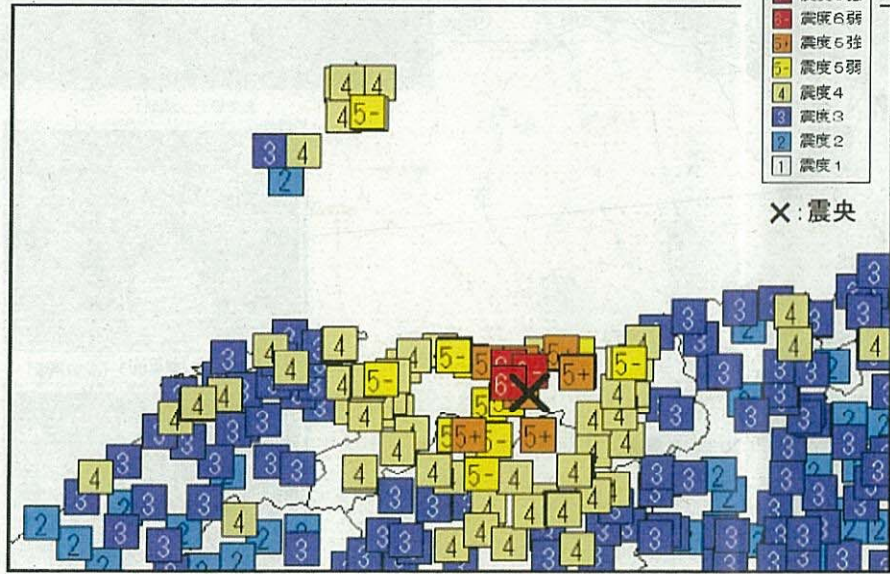
○離乳食(湯梨浜町)の対応

○倉吉市ボランティアセンター開設のため臨時電話設置

鳥取県中部地震とついで待っています!!

地震発生メカニズム

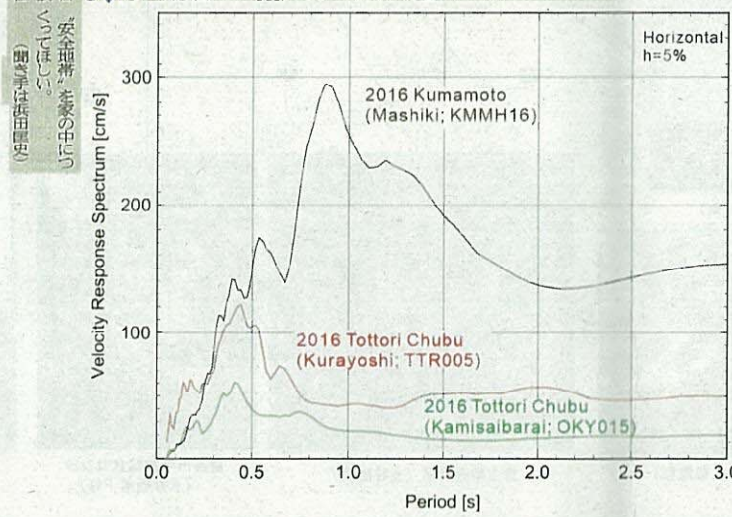
平成28年10月21日14時07分頃の鳥取県中部の地震
震度分布図



国土地理院資料

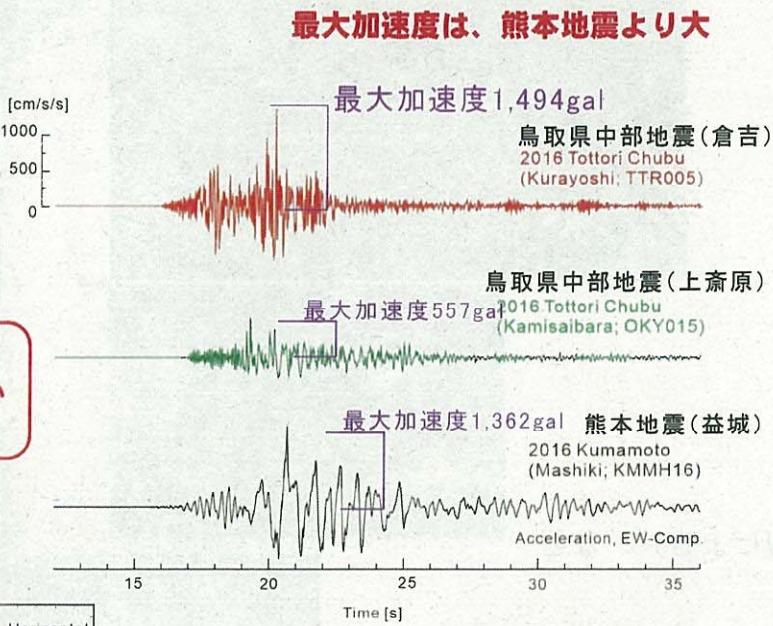


家の中に安全
加速度的大 ⇒ 揺れが大きい
周期は短め ⇒ 瓦の落下、古い家屋や倉庫に被害が集中



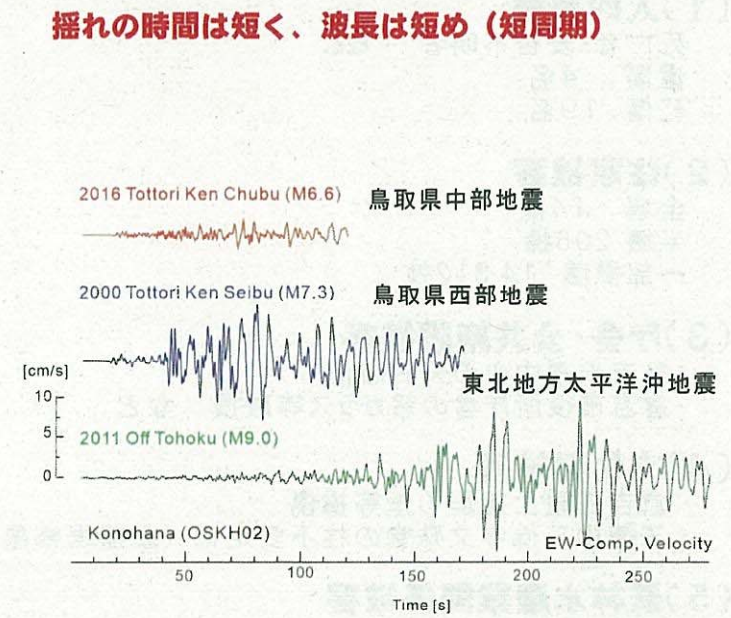
国土地理院資料

地震加速度の比較
(鳥取県中部地震と熊本地震との比較)



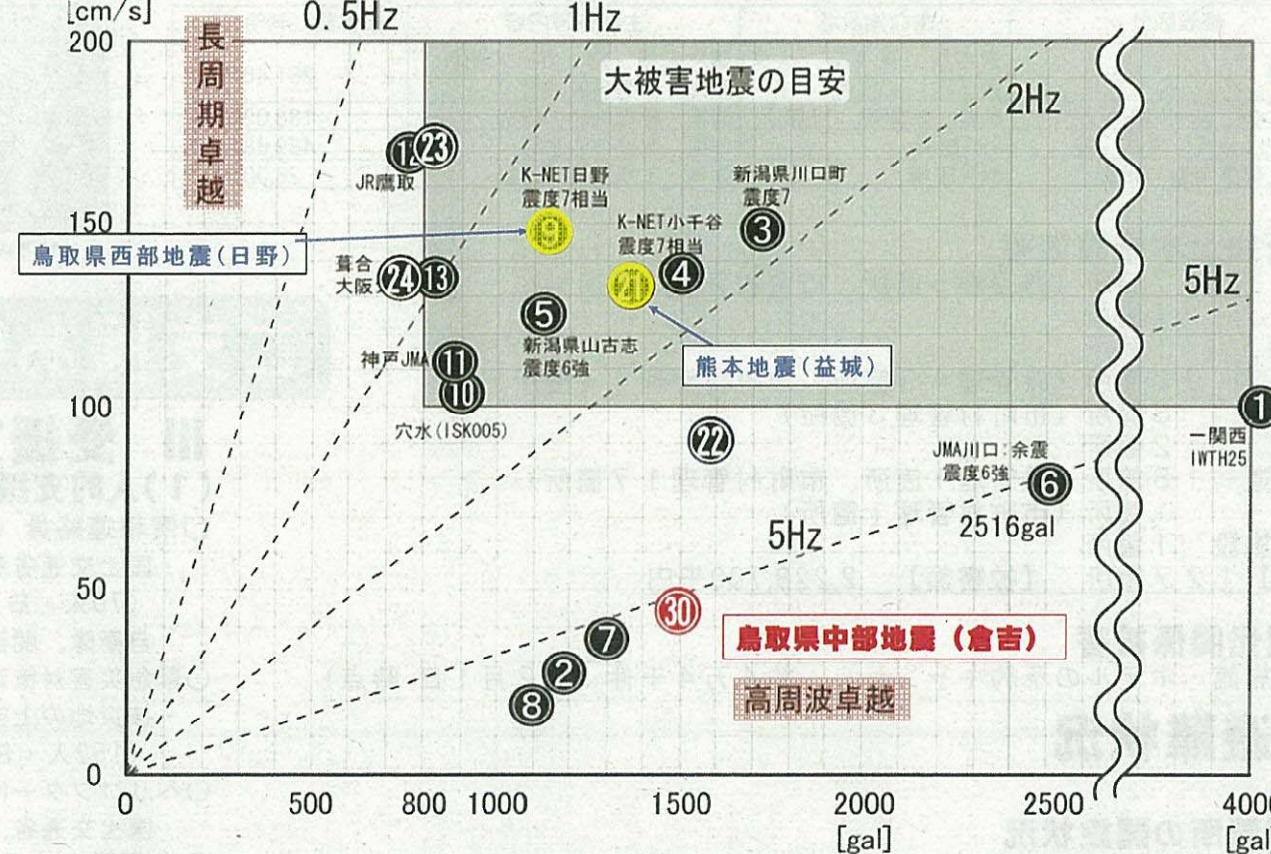
東京大学地震研究所資料

地震速度と揺れの継続時間



東京大学地震研究所資料

最大加速度と最大速度の関係(過去の地震との比較)



2008年岩手・宮城内陸地震(①Kik-net一関西: IWTH25)、2008年岩手県沿岸北部の地震(②Kik-net玉山: IWTH02)、2004年新潟県中越地震(③新潟県自治体震度計川口町)、④K-NET小千谷: NIG019、⑤新潟県自治体震度計山古志村)、2004年新潟県中越地震最大余震(⑥新潟県自治体震度計川口町)、2003年宮城県沖地震(⑦Kik-net住田: IWTH04)、⑧Kik-net陸前高田: IWTH27)、2000年鳥取県西部地震(⑨Kik-net日野: TTRH02)、2007年能登半島地震(⑩K-NET穴水: ISK005)、1995年兵庫県南部地震(⑪神戸海洋気象台(JMA)、⑫JR鷹取、⑬箕合(大阪ガス))、2016年鳥取県中部の地震(⑭K-NET倉吉: TTR005)、⑮鳥取県自治体震度計益城町)、⑯Mj7.3、⑰Mj6.5)、⑱2016年鳥取県中部の地震(⑲K-NET倉吉: TTR005)。グレーのハッチで示したのは最大速度が100cm/s以上かつ最大加速度が800gal以上の領域で、川瀬(1998)が提案した構造物に対し大きな被害がでる目安である。点線は、等価卓越周期数(最大加速度/最大速度/2π)が0.5、1.0、2、5Hzである線を示す。

謝辞: 気象庁、JR、大阪ガス、新潟県及び新潟県自治体震度計、のデータを使用しました。記して感謝いたします。

防災科学技術研究所資料

遊びに来て
いただくのが
一番の応援です!



鳥取県マスコットキャラクター トリピー

とっとりで 待っています!!



観光施設・旅館ホテルなどは、ほぼ正常に営業をしています!

お問い合わせ

公益社団法人
鳥取県観光連盟
鳥取県観光戦略課

TEL.0857-39-2111
FAX.0857-39-2100
TEL.0857-26-7237

とっとり旅の生情報

検索

<http://www.tottori-guide.jp/>

「とっとり旅の生情報」スマホサイトはこちら



子ども達の笑顔が被災地を元気に

地震発生後、公立小中学校では休校することなく授業を実施

スクールカウンセラーを地震の被害が大きかった県中部地区の学校に派遣し、子ども達の心に寄り添ったサポートを展開。



兵庫県や熊本県の専門チームも学校運営を支援



元気な子ども達の声は復興への大きな力に

子ども達に温かい給食を

今回の地震で倉吉市の学校給食施設に大きな被害が発生したものの、民間や近隣他町からの支援を受けて学校給食を実施。

11/14からは近隣の町からの支援で温かい汁物を提供。12/8からは、近隣の鳥取短期大学の給食管理実習施設を無償で借り受け汁物の調理を開始。1月からは、民間事業者も活用し、給食の提供回数を拡大。

地震で被害を受けた倉吉市給食センター



温かい食事子ども達も笑顔に

鳥取県中部地震復興がんばろうプロジェクト

震災から5日目の10月25日に、**鳥取県中部地震からの早期の復旧・復興を図るための補正予算2, 849百万円を編成**。(地方自治法による専決処分)
被害の発生状況や被災地のニーズを踏まえて11月補正予算でも対応。

補正予算の主な事業

<被災者等への支援>

- 鳥取県被災者住宅再建等総合支援事業
…… 500百万円
- ・今回の地震により被災した住宅再建を支援。
一部損壊も対象とした住宅再建支援制度【全国初】
- ・被害の状況を踏まえ予算を増額【11月補正】
…… 1,201百万円
- 被災者生活応急応援事業(救助費)
…… 411百万円
- 鳥取県版経営革新総合支援事業【11月補正】
…… 300百万円
- がんばる企業を応援! 特別金融支援事業
…… 49百万円(※融資枠50億円)
- がんばろう! 元気な鳥取梨応援事業
…… 11百万円(H29債務負担行為2百万円)
- がんばろう! 農林水産業共同利用施設
復旧応援事業 …… 100百万円

<被災市町村への支援>

- 被災地域応援市町村交付金
…… 50百万円
- 市町村資金貸付金(中部地震被害対策資金)
…… 制度改正(※貸付枠10億円)

<風評被害対策>

- 元気な鳥取発信事業
…… 90百万円
- ・風評被害の影響を最小限に食い止めるため、メディア等を活用して元気な鳥取県を発信。

<公共・公用施設の復旧>

- 安全・安心な未来づくり県立施設復旧事業
…… 700百万円
- 公共事業 …… 628百万円

一日も早い復興に向けて

「り災証明書」の早期発行や住宅復旧へのきめ細かい支援

- 1日も早く、被災者の生活を再建するためには、安心して過ごせる住まいが不可欠。他府県からの職員派遣も受けながら**各種の生活再建支援を受ける際に必要となる「り災証明書」**の交付事務を加速化。

- 瓦の損壊など、被災規模の小さな住宅についても対応できるよう**県独自に被災者住宅再建支援制度を拡充**。

○支援対象とする住宅の被害程度及び被災世帯への支給額

- ・全壊、大規模半壊（国制度が適用されないものに限る。）
- ・半壊（国制度では支援対象外＝従来から県独自に支援）
- ・一部損壊（損害基準判定10%以上20%未満）**【全国初の公費支援】**



「鳥取県中部地震住宅支援本部」設置(11月1日)

住宅再建の方法	世帯	住宅被害程度(金額:千円)			
		全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊
建築・購入	多数世帯	3,000	2,500	—	—
	単数世帯	2,250	1,875	—	—
補修	多数世帯	2,000	1,500	上限 1,000	上限 300
	単数世帯	1,500	1,125	上限 750	上限 300

- 上記の被災者住宅再建支援補助金の要件を満たさない、**被災規模の小さい住宅(損害基準判定10%未満)の修繕も支援**。

○被災世帯への支給額 10千円～50千円（多数世帯・単数世帯共通）

一日も早い復興に向けて

被災した中小事業者・商店の再建、資金繰りの支援

- 被災した県内中小事業者の施設や設備の原状回復に要する経費を支援するため、**「鳥取県版経営革新制度」に〈復旧・復興型〉を創設**。

実施期間	12ヶ月以内 ※平成28年10月21日以降に事業を実施するもの 発災直後からの復旧に対応
補助額	上限2,000千円 ※事業費下限300千円
補助率	事業費の2/3



ワイン醸造所の被災例(商品破損)

- 施設・設備等の破損や売上げ減少などの被害を受けた県内中小企業者に対して、事業資金（運転資金・設備資金）を融資。

<貸付限度額> 2億8千万円

<償還期間> 10年（うち据置3年）以内、設備資金は15年（うち据置3年）以内

<利率> 1.43% **※当初5年間は無利息**

<信用保証料> 0.23～0.68% **※当初5年間は0%**

- 県内中堅・大企業向けには、復旧のために受けた融資について、最長5年間の利子相当額を補助。

<補助対象>

- ・融資限度額 2億8千万円
- ・融資利率上限 1.43%

県内土産物販売店の被災例
(建物外壁亀裂・剥落)



ふるさと納税等での支援を受付

地震発生直後より、全国から被災地へのふるさと納税や義援金についてお問い合わせをいただき、震災翌日から**災害支援を目的としたふるさと納税を受付**しています。

(ふるさと納税応援サイト) <https://www.tottori-furusato.jp/>



ふるさと納税への協力を呼びかけるメッセージ
大相撲石浦関（鳥取県出身）



倉吉北高出身の女子プロゴルファー鈴木愛さんからの
寄付金贈呈（H29.1.5）

10月25日からは「**平成28年鳥取県中部地震義援金**」も**受付**しています。
義援金については、ホームページで御確認下さい。（検索：とりネット災害義援金）

皆様からいただいた寄付は、被災住宅の復興支援等に活用させていただきます。

合格まちがい梨 と 割れないワイン

今回の地震で、落果被害の大きかった「梨」とワイン醸造所。
逆転の発想で、「**落ちなかった梨**」と「**割れなかったワイン**」を縁起物として、
東京アンテナショップ「**とっとり・おかやま新橋館**」で好評販売中！

北条ワイン『砂丘～ととりの絆～』

地震でも割れなかったワインを、
「いい夫婦の日(11/22)」に『仲が割れない』
縁起物として、限定販売！

1セット **8,810**（ハッピーハート）円



新年からは愛宕梨を使った第2弾
「**もっと合格まちがい梨**」を販売開始！